

【支部 HP 報告用】

公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
第 25 回テクノ 세미나（テクノセミナー—2020in 鎌倉） 実施報告書

開催日	2020年9月8日（火）
開催時間	13:30～16:50
名称	テクノセミナー—2020in 鎌倉（移动通信 5G の世界～仕組みとビジネス活用～）
主催者等	主催：日本技術士会 神奈川県支部（担当委員会：地域広報小委員会） 後援：鎌倉市役所、鎌倉商工会議所
開催場所	鎌倉芸術館、Web セミナー併用
行事内容	次世代移动通信「5G」はこれまでの「4G」に比べ桁違いに高速・大容量、同時多接続及び低遅延といわれている。この「5G」について技術の特徴と社会性、その利用ビジネスとインフラビジネス夫々の具体的事例に関する講演を行い、参加者に「5G」時代における社会と技術の変化を想像し新しい価値とビジネスを創造するための様々な情報を提供した。
参加人数	<講演会>会場:54名、Web セミナー:78名、合計 132名 (一般+官庁他関連団体: 31名、技術士+技術士補: 101名、うち他支部 16名*)

<概要>

*把握できた数（実際にはこれ以上）

講演会（13:40～16:40）**基調講演：【5G 通信システムとは～通信技術の革新は社会変革を起こす～】 大森 慎吾氏*1**

移動体通信（携帯電話）発展の歴史を概観し、携帯電話の技術革新は伝送の高速化・高同時接続化・低遅延化にあり、「5G」が従来の技術となにが異なるのかを解説された。そして、「5G」の新たな技術革新が、社会基盤と社会生活をいかに変革させようとしているのかを内外の事例を紹介して解説された

講演 1：【ローカル 5G と映像の情報化による企業力強化】 川野 泉氏*2

「5G」時代では、一般事業者でも専用の通信帯域（ローカル 5G）を得て様々な利用ビジネスが想定される。事例として、監視カメラ映像をコンピュータで保存すると同時に映像検知機能にて多様な事象を認識できる機能、映像からオブジェクトの動きや人数、台数などをデータ化した利用等について解説された。

講演 2：【5G 実現のための無線エンジニアの取り組み】 丸山 聡氏*3

「5G」を実現するための技術開発を行う無線エンジニアリングの取り組みについて紹介された。「5G」の特徴は広周波数帯域利用、直線性が高いことが挙げられ、「5G」を支える無線技術の課題としてミリ波設計、送信 AMP の効率、小型化と放熱を挙げそれについて解説された。

*1 YRP 国際連携研究所代表理事・所長、*2 システムプラザ（株）取締役経営管理本部長、*3 ㈱ モバイルテクノ 執行役員



大森氏



川野氏



丸山氏



会場風景